



● ● ● 資料編 ● ● ●

## 第5次総合振興計画策定経過

月日	業務内容	備考
平成21年6月17日	総合振興計画策定委員会等の設置に関する要綱決裁	
平成21年7月15日	基本方針（案）に対する意見照会	各課
平成21年7月28日	第1回企画委員会	基本方針・策定スケジュール・アンケート等の検討
	第1回策定委員会	基本方針・策定スケジュール・アンケート等の決定
平成21年8月	職員アンケート	全職員対象 回収56人
	進捗状況と施策の提案	各分野別（各課別）の事業提案取りまとめ
平成21年9月3日	第1回審議会	基本方針・要綱等説明
平成21年9月4日 ～9月25日	村民意識調査の実施	18歳以上無作為抽出 650人へ依頼 回収380人、回収率58.5%
平成21年10月22日	各課ヒアリング	課題と今後の施策の概要を把握
平成21年11月11日	第2回企画委員会	村民意識調査の結果及び住民懇談会の検討
	テーマ別わいわい懇・商工業者の部	商工会関係者8名出席
平成21年12月17日	第3回企画委員会	テーマ別・地区別わいわい懇の協議及び決定
	第2回策定委員会	村民意識調査（クロス集計）について
平成22年1月5日	第4回企画委員会	テーマ別・地区別わいわい懇の実施方法について
平成22年1月12日	地区別わいわい懇・安戸地区	参加者29名
平成22年1月13日	地区別わいわい懇・御堂地区	参加者14名
平成22年1月14日	テーマ別わいわい懇・女性の部	園児・児童・生徒保護者22名出席
	地区別わいわい懇・奥沢地区	参加者7名
平成22年1月18日	地区別わいわい懇・坂本地区	参加者13名
平成22年1月19日	地区別わいわい懇・大内沢地区	参加者16名
平成22年1月20日	テーマ別わいわい懇・農業振興の部	農業関係者14名出席
	地区別わいわい懇・皆谷地区	参加者22名
平成22年1月21日	地区別わいわい懇・白石地区	参加者18名
平成22年1月27日	テーマ別わいわい懇・若年の部	20才～35才の若者20名出席
平成22年3月1日	住民意識調査報告	広報3月号と村ホームページ要旨を掲載
	地区別・テーマ別わいわい懇結果報告	村ホームページに掲載
平成22年3月16日	第5回企画委員会	基本構想骨子案の検討
平成22年3月23日	第3回策定委員会	基本構想骨子案の決定
平成22年3月29日	第2回審議会	基本構想最終案の検討
平成22年5月19日	第4回策定委員会及び 第6回企画委員会	前期基本計画策定スケジュール確認 「私たちの課の仕事」記入シートについて
平成22年6月16日 ～7月21日	第7回～第9回・臨時 企画委員会	第1回～第4回戦略プロジェクト会議
平成22年7月28日	第5回策定委員会及び 第10回企画委員会	元気村づくり戦略プロジェクト及び元気村づくり重点施策について
平成22年9月7日	第11回企画委員会	柱及び事業分類について
平成22年9月30日	第12回企画委員会	「私たちの課の仕事」語句の確認等
平成22年10月14日	第5回策定委員会	基本構想・前期基本計画最終確認
平成22年10月27日	第3回審議会	基本構想戦略プロジェクト修正報告 「私たちの課の仕事」前期基本計画の審議
平成22年11月1日 ～11月15日	意見募集（パブリックコメント）	広報11月号及びホームページで募集 意見提出1件
平成22年12月7日	第4回審議会 ⇒ 答申	意見募集の対応・最終審議 答申案承認村長へ答申
平成22年12月21日	総合振興計画基本構想議決	総合振興計画基本構想及び参考資料として前期基本計画を提出

## 東秩父村総合振興計画審議会委員名簿

番号	役職	氏名	備考
1	会長	足立理助	議会議長
2	審議会委員	眞下昉身	議会副議長
3	〃	渡邊均	議会総務産業常任委員会委員長
4	〃	福島重次	議会文教厚生常任委員会委員長
5	〃	大久根宏	教育委員長
6	〃	旭吉彦	農業委員会長
7	会長職務代理	稲葉日出夫	行政区長会長
8	審議会委員	山崎千恵之	衛生委員会代表
9	〃	大山純一	東秩父中学校長(平成22年3月31日転勤により委員を辞任)
		江原誠一	東秩父西小学校長(平成22年4月8日就任)
10	〃	高野吉弘	社会教育委員長
11	〃	栗島富雄	民生委員・児童委員協議会会長
12	〃	岩田晴次	国保運営協議会会長
13	〃	内田慧	小川地方交通安全協会東秩父支部支部長
14	〃	小沢健一	埼玉中央農業協同組合 東秩父支店長
15	〃	豊田馨	商工会長
16	〃	内田勇	青少年相談員代表
17	〃	渡辺太美子	槻川婦人会長
18	〃	飯田順三	老人クラブ連合会長
19	〃	宮崎恵子	老人保健施設みどりの杜施設長
20	〃	山崎宏志	P T A東秩父連合会長

## 第5次総合振興計画策定委員会等委員名簿

### ○策定委員会

職名	氏名	摘要
村長	若林 全	委員長
教育長	高野 勉	
参事兼総務課長	梅澤 進	副委員長
税務課長	鷹野 法邦	
住民福祉課長	倉林 均	
保健衛生課長	真下 春男	
産業建設課長	高野 守生	
会計課長	野澤 進	
議会事務局長	山田 幸広	
教育委員会事務局長	関根 功	
社会福祉協議会事務局長	磯田 行雄	

### ○企画委員会

職名	氏名	摘要
参事兼総務課長	梅澤 進	委員長
総務課主査	宮崎 士朗	
税務課主幹	柴原 正	
住民福祉課主査	浅見 善則	
保健衛生課主幹	吉野 一三	副委員長
〃 主任	小暮 昌子	職員異動により平成22年3月31日退任
	千島 久美子	職員異動により平成22年4月8日就任
産業建設課主査	轟 秀夫	
〃 主任	福島 秀紀	
会計課主任	立澤 美智子	
教育委員会事務局主査	野村 智	

### ○事務局

職名	氏名	摘要
参事兼総務課長	梅澤 進	
総務課主幹	根岸 義和	
総務課主幹	神田 典仁	
総務課主査	真下 哲也	
総務課主任	齊藤 由美子	職員異動により平成22年3月31日退任
総務課主事	金子 恵美子	職員異動により平成22年4月8日就任

## 第5次東秩父村総合振興計画策定に関する村民意識調査集計結果

「第5次東秩父村総合振興計画」を策定するにあたり、村づくりの現状に関する意識や評価、今後の村づくりに対する意向等を把握し、計画に反映させるために、「村民意識調査」を実施しました。以下に、その主な結果をご紹介します。

なお、調査にご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

### 【実施概要】

□調査期間	平成21年9月1日(火)～25日(金)
□調査対象	平成21年6月1日現在18歳以上の村民650人を無作為抽出
□調査方法	郵送配布、郵送回収
□回収数・率	回収数380人・回収率58.5%

### 【回答者の属性】

回答いただいた皆さんの属性は、次のとおりです。

なお、無回答の方がいるため、合計は380人(100%)にはなりません。

#### ○男女別

・男性	171人 (45.0%)
・女性	203人 (53.4%)

#### ○年齢別

・29歳以下	36名 (9.5%)
・30～59歳以下	180名 (47.4%)
・60歳以上	164名 (43.2%)

#### ○地区別

・安戸地区	84人 (22.1%)
・御堂地区	77人 (20.3%)
・奥沢地区	30人 (7.9%)
・坂本地区	59人 (15.5%)
・大内沢地区	56人 (14.7%)
・皆谷地区	48人 (12.6%)
・白石地区	16人 (4.2%)

### 【主な回答結果】

#### □生活環境について

自然環境、各種施設の整備状況、交通や買い物の利便性など25の項目について、満足度を聞きました。満足度(「満足」、「やや満足」と回答した人の合計)が過半数を超えたのは、「緑の豊かさ」のみでした。一方、不満足度(「不満」、「やや不満」と回答した人の合計)が過半数を超えたものが3つありました。

#### ○満足度が高かったもの上位3つ

・緑の豊かさについて	248人 (65.3%)
・悪臭・騒音・粉じんなどの公害	110人 (28.9%)
・ごみ・し尿の収集状況	98人 (25.8%)

#### ○不満足度が高かったもの上位3つ

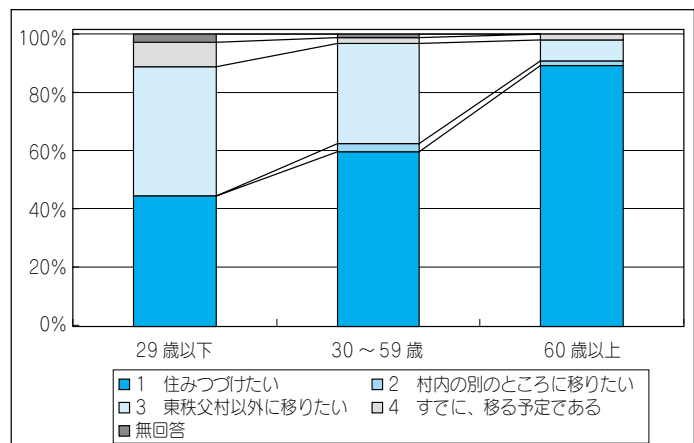
・医療機関の利便さ	299人 (78.7%)
・日常の買い物の利便さ	258人 (67.9%)
・交通の利便さ	231人 (60.8%)

#### □定住意向について

7割以上の方が、「東秩父村にこれからも住み続けたい」と回答しました。とくに高齢者ほど住み続けたい人が多くなっています。

なお、移転する理由としては、次のようなものが上がっています。

- ・通勤や通学に不便だから  
48人 (45.7%)
- ・買い物など、日常生活に不便だから  
48人 (45.7%)
- ・医療機関が少ないなど、生活に不安があるから  
41人 (39.0%)



□日常生活の困りごと、心配ごとについて

「将来の暮らしや年金のこと」を心配している人が3割を超えました。また、「保健問題や病気、医療制度」も高くなっています。

年齢別では、29 以下～59 歳で、「収入や物価、ローンの支払いなど家計のこと」、「失業や就職、事業などの仕事上のこと」も高くなっています。

	29 歳以下	30～59 歳	60 歳	合計
1 地震や火災、風水害などのこと	8.3	6.1	14.0	9.7
2 交通事故や仕事上の事故災害のこと	0.0	0.6	1.2	0.8
3 住宅問題に関すること	0.0	1.7	0.0	0.8
4 収入や物価、ローンの支払など家計のこと	16.7	10.6	3.7	8.2
5 失業や就職、事業などの仕事上のこと	16.7	12.2	0.6	7.6
6 子どもの教育や進路のこと	2.8	7.2	0.6	3.9
7 保健問題や病気、医療制度のこと	8.3	17.8	29.9	22.1
8 将来の暮らしや年金のこと	22.2	36.7	28.7	31.8
9 近所づきあいのこと	0.0	2.2	1.8	1.8
10 自然環境が悪化していること	5.6	0.6	1.8	1.6
11 文化活動やスポーツ活動のこと	2.8	0.0	0.0	0.3
12 その他	5.6	0.0	0.6	0.8
13 特にない	8.3	2.2	11.0	6.6
無回答	2.8	2.2	6.1	3.9
合計	100.0	100.0	100.0	100.0

□村のイメージについて

○4分の1の人が「やや暗い」と回答

「明るさ」については、24%の人が「やや暗い」と回答しました。5人に1人は明るいイメージ（「明るい」「やや明るい」の合計）を持っています。

○発展性は5年前より2.1ポイント減少

「発展的」と回答した人が、5年前の調査より2.1ポイント減少しました。女性より男性、高齢者より壮年・若者の方が「発展的でない」という回答が多くなっています。

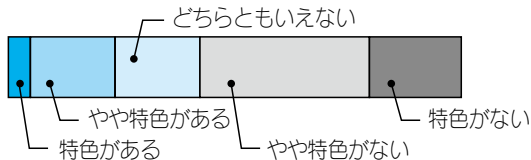
○半数は村の「特色がない」と回答

56%の人が村には「特色がない」と回答しました。御堂、奥沢地区では「やや特色がある」と回答した人が、他地区より多くなっています。

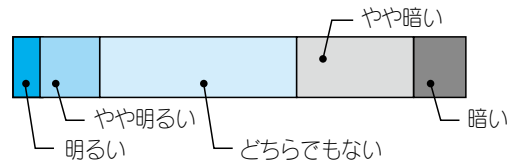
○半数が村は「豊かではない」（「貧しい感じ」「やや貧しい感じ」の合計）と回答

29 歳以下では、3人に1人が貧しいイメージ（「貧しい」「やや貧しい」の合計）を持っています。

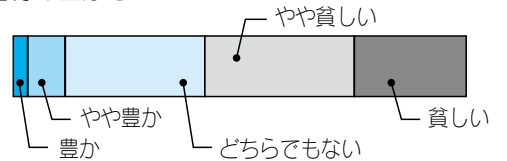
■村の特色



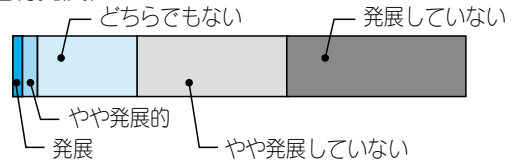
■村の明るさ



■村の豊かさ



■村発展性

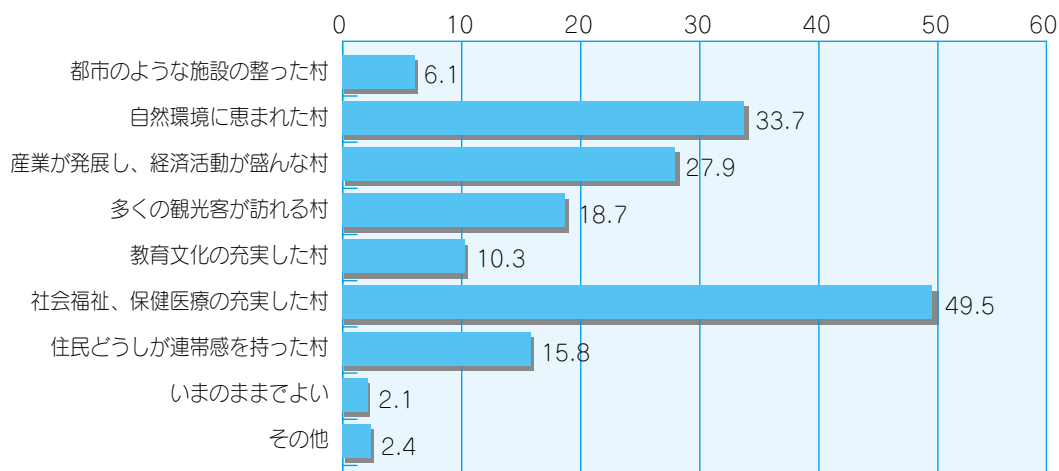


0 50 100%

0 50 100%

## □将来の望ましい姿について

村の望ましい姿として、約5割近い人が「社会福祉、保健医療の充実した村」と答えました。29歳以下の若い世代では、「都市のように施設の整った村」を望む回答が1位でした。



## □力を入れる対策・分野について

今後力を入れる対策・分野の上位10位は下記のとおり。「保健、医療対策」「福祉サービス」が4割を超えました。

年代別、地区別の上位3位は、次のようになっています。年代別では、壮年層で村財政の健全化を望む声が高くなっています。また、地区別では、皆谷・白石地区で「身近な道路整備」を望む声が高くなっています。

位	選択肢	人	%
1	保健、医療対策	181	47.6
2	福祉サービス（乳幼児・児童、高齢者、障がい者、母子・父子福祉など）	157	41.3
3	村財政の健全化	98	25.8
4	防犯、防災対策（防犯灯、避難場所、貯水槽）	89	23.4
5	福祉施設（乳幼児・児童、高齢者、障がい者）の整備	83	21.8
6	景観形成（東秩父村らしいたずまい、広葉樹の植林など）	78	20.5
7	身近な道路整備（舗装、補修、拡幅）	77	20.3
8	自然の保護	69	18.2
9	交通安全対策（歩道・ガードレール等安全施設の整備、安全指導）	57	15.0
10	農業の振興	56	14.7

## ■年代別上位3位

	29歳以下	30～59歳	60歳以上
1位	福祉サービス	保健、医療対策	保健、医療対策
2位	保健、医療対策	福祉サービス	福祉サービス
3位	福祉施設の整備 自然の保護	村財政の健全化	防犯、防災対策

## ■地区別上位3位

	安戸	御堂・奥沢	坂本	大内沢	皆谷・白石
1位	保健、医療	保健、医療	保健、医療	保健、医療	保健、医療
2位	福祉	福祉	福祉	福祉	身近な道路
3位	村財政	防犯、防災	福祉施設	身近な道路 福祉施設 村財政	福祉

※保健、医療：保健、医療対策  
福祉施設：福祉施設の整備

防犯、防災：防犯、防災対策  
村財政：村財政の健全化

福祉：福祉サービス  
身近な道路：身近な道路整備



□超高齢社会について

超高齢社会を迎えるにあたり気がかりなことの上位は、「十分な年金がもらえるかどうか」、「税金・社会保険料などの負担増」、「高齢者などの介護」で、いずれも3割を越えました。年代別に見ると、29以下～59歳では「十分な年金がもらえるかどうか」が1位なのに対して、60歳以上では「高齢者医療の負担増」が1位になっています。また、29以下～59歳では「高齢者などの介護」が3割を超えています。

選択肢	人	%
1 十分な年金がもらえるかどうか	142	37.4
2 税金・社会保険料などの負担増	129	33.9
3 高齢者医療の負担増	104	27.4
4 退職後の勤め先があるかどうか	15	3.9
5 生涯、健康でいられるかどうか	76	20.0
6 趣味・生きがいがあるかどうか	16	4.2
7 高齢な親との同居・子どもとの同居	20	5.3
8 高齢者のひとり暮らし	74	19.5
9 高齢者などの介護	115	30.3
10 世代間のものの考え方の違い	21	5.5
11 その他具体的に	0	0.0

□余暇時間の過ごし方について

余暇時間の過ごし方については、「のんびりと休養」が5割を超えました。以下、「友人との交流」、「外食やショッピング」、「家族との団らん」の順となっています。

複数回答

選択肢	人	%
1 のんびりと休養（テレビ、新聞、肩のこらない読書など）	195	51.3
2 家族との団らん	96	25.3
3 華道、書道、茶道、踊り、ピアノなどのけいこごと	15	3.9
4 絵画、音楽、映画、スポーツ、演劇などの見物や鑑賞	33	8.7
5 絵画、音楽、俳句、手芸、工芸、園芸などを自分でする	49	12.9
6 教養を高めるため、読書をしたり、講習会・講演会などに参加	18	4.7
7 仕事に関係のある知識・技術の習得や勉強	21	5.5
8 パチンコ	17	4.5
9 スポーツをする	43	11.3
10 旅行・ドライブなど	87	22.9
11 外食やショッピング	104	27.4
12 囲碁、将棋、ゲームなど	12	3.2
13 友人との交流	127	33.4
14 地域のための活動や奉仕活動（ボランティア）	31	8.2
15 副収入を得る活動	22	5.8
16 その他具体的に	15	3.9

□自由回答について

村政に対する意見や要望を、自由に記述してもらい97人、155件の回答を得ました。中でもとくに多かったのは、「村の発展や活性化」に関する意見であり、次いで「村の財政や行政運営」に関する意見でした。





# 元気村づくりプラン

発行／東秩父村  
埼玉県秩父郡東秩父村大字御堂634番地  
電話／0493-82-1221(代表)

